



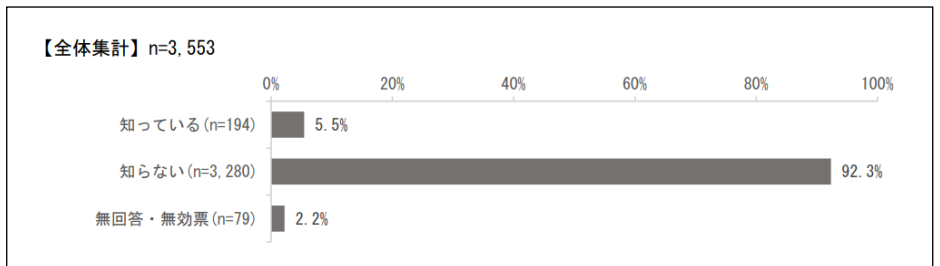
ふもと理恵 ニュース

ふもと理恵事務所
横浜市泉区中田東 3-15-9
TEL・FAX 045-801-8739
E-Mail : info@fumotorie.com
<http://fumotorie.com>

「自分事」からの防災・減災対策 —マイ・タイムラインを知っていますか—

関東地方が梅雨入りしました。温暖化の影響で毎年のように甚大な水害被害が出ていますが、どこか人ごとで「自分は大丈夫」と思っていませんか？自分や大切や家族を守るために備えておくことが大切です。地震と違い、台風や大雨は発生が予測できるため、避難に際して時間的に余裕があります。そのため、横浜市は、台風や大雨のおそれがある時に自分がとる避難行動を時系列で整理した計画「マイ・タイムライン」をあらかじめ作成しておくことを、市民の皆さまに勧めています。しかし、まだ、市民の皆様マイ・タイムラインの認知が低い状況です。

【マイ・タイムライン認知度】



横浜市 HP「マイ・タイムライン」で検索すればダウンロードでき、また、作成方法がわかる動画もあります。自治会町内会で取り組むのもいいかもしれません。

[避難行動計画] マイ・タイムライン作成シート

台風や大雨などは事前に進路や規模が予測できることから、接近時の計画をたてておくことで適切な避難行動に繋げることができます!!
台風や大雨時における一人ひとりの避難行動計画をたてましょう。

ハザードマップでチェック

あなたの住んでいる地域は?
 浸水想定区域 土砂災害警戒区域

住んでいる場所の浸水深は?
(想定最大規模) 例: 鶴見川, 3~5m
 川, [] m

家族の状況のチェック

避難に支援を必要とする人
(高齢者、障がい者、乳幼児、妊婦など)

無 有

ペット: 無 有

避難行動の検討

ハザードマップの最大浸水深を考慮すると、最善避難で安全が確保できる。

いいえ → 建物が頑丈・マンション居住 → はい → ハザードマップの最大浸水深を考慮すると、最善避難で安全が確保できる。

いいえ → 屋内待機 → はい → 指道避難 (建物内の2階以上) → はい → 水平避難 (立退き避難)

マイ・タイムライン

警戒レベル	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5
行政からの情報等	●大雨になりそう	●自主避難など注意の呼びかけ	●高齢者等避難	●避難指示	●緊急安全確保*
警戒レベル相当情報等		●大雨注意報、洪水注意報等	●高齢警戒情報、大雨警戒、洪水警戒等	●避難危険情報、土砂災害警戒情報等	●大雨特別警戒等
基本的事項 (全ての避難行動に共通する事項)	<input type="checkbox"/> 天気予報を確認 <input type="checkbox"/> 家の点検・補修 <input type="checkbox"/> 非常持ち出し品や備蓄品の確認 <input type="checkbox"/> 停電に備えた懐中電灯や水など				
行動の目安	<input type="checkbox"/> 避難に支援を必要とする方 (避難に支援を必要とする方と同居している方を含む) <input type="checkbox"/> 家族やケアマネージャー等支援者を受けて避難手段やタイミング等の確認		<input type="checkbox"/> 避難開始 避難に時間を要する方は、危険な場所から避難		<input type="checkbox"/> 避難開始 避難指示時には危険な場所から全員避難
	<input type="checkbox"/> 知人、ペットホテル等の一時預け先への確認 <input type="checkbox"/> 避難手段、タイミング等の確認 <input type="checkbox"/> ペット用非常持ち出し袋・ケージの確認 (なければ用意)		<input type="checkbox"/> 避難開始 避難に時間を要する方は、危険な場所から避難		
わたしの計画	<input type="checkbox"/> 避難をする相手先と連絡をとる、ホテルを予約する <input type="checkbox"/> 避難手段を確認				

命の危険 直ちに安全確保

命を守る最善の行動をとる

屋内の安全な場所への避難

【車避難の注意点】

令和元年の台風19号では、車で避難中に道路の冠水や陥没でなくなったケースが多くありました。車を活用した避難や避難に支援を必要とする方の送迎については、早い段階で実施しましょう。

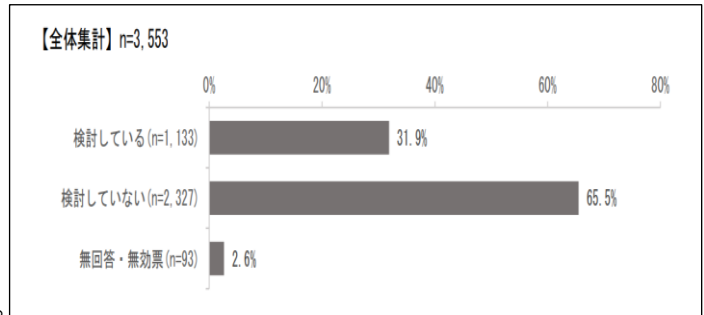
*行政が開設する避難場所への車の駐車は原則禁止となります。

横浜市総務局危機管理室地域防災課 発行

マイ・タイムラインを作成したら、次は避難の準備です。【風水害時の避難先の検討状況】

豪雨が発生した場合に、避難行動を開始するタイミングについては、「避難しない」が25.2%と最も多く、次いで「避難指示（警戒レベル4）が発表された」が20.5%となっています。とても心配です。

避難先を検討していない割合は65.5%と高くなっています。警戒レベル情報を参考にしながら、お住い状況に応じて早めの避難で身の安全を確保しましょう。



非常持出袋の中に入れるものリスト

ふもとと理恵は、令和2年「減災対策推進特別委員会」委員長をつとめました。

ふもとの提言・取り組み

風水害への対策としては、基盤整備等のハード面の取組が重要であることは言うまでもありませんけれども、昨今の激甚化する災害を踏まえ、施設では防ぎ切れない大洪水は必ず発生するものとの考えに立って、市民一人一人に着実に逃げてもらうためのソフト面の対策について検証を重ねて、逃げ遅れゼロを実現していくことが喫緊の課題です。

そこで風水害を踏まえた避難対策を議論の中心に据えながら、逃げ遅れゼロ、ハザードマッ

プやマイ・タイムラインの活用、防災教育の必要性訴えてまいりました。

ふもとと理恵の提言・取り組み「個別避難支援計画の策定を！」

令和3年2月25日
 国は避難支援を実効性あるものとするために、要支援者の名簿に合わせて個別支援計画の策定を進めることが適切であるとの考えを示しています。個別支援計画策定のためには、地域による共助の取組だけでなく、福祉に関わる専門職と連携する必要があります。個別支援計画の策定に向けた取組を推進すべきです。

＜市長答弁＞
 地域の個別支援の取組事例集を作成しました。要支援者の状況を把握し、あらかじめ支援する方を決めておくといった活動例を掲載しています。地域や支援者の皆様に情報提供や研修を行うことにより、個別支援の取組を一層推進していきます。

* 横浜市民の防災・減災の意識、取組に関するアンケート調査報告書」を資料として使いました。

横浜市議員 ぶもとと理恵 プロフィール
 (泉区)
 31年間の小学校教職員を経て、横浜市議に。
 2010年初当選(現在4期目)

【2021年度】
 常任委員会：こども青少年・教育委員会 委員長
 特別委員会：郊外部再生・活性化特別委員会
 会派：副団長
 その他：横浜市都市計画審議会委員

お気軽にご相談ください。
 地域の声が活動の源です!!

ふもとと理恵事務所
 横浜市泉区中田東 3-15-9
 TEL・FAX 045-801-8739
 E-Mail: info@fumotorie.com
<http://fumotorie.com>